

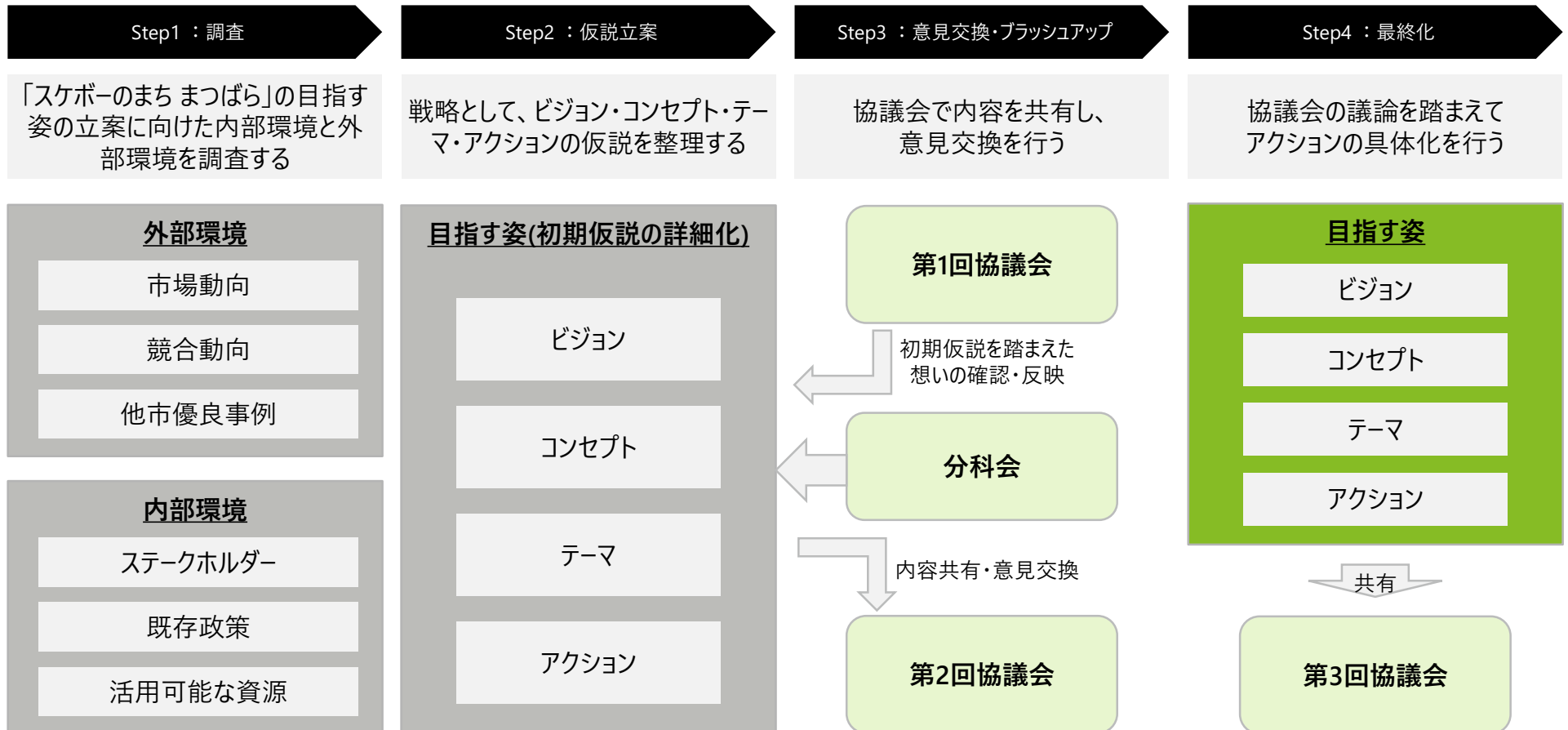


令和4年度「スケボーのまちまつばら」推進事業
取り組み内容

「スケボーのまち まつばら」実現に向けた戦略策定に向けて、内部環境・外部環境調査及び協議会で意見交換を図りながら、目指す姿とアクションを整理してきました

まちづくり戦略策定のアプローチ

- 「スケボーのまち まつばら」実現に向けた戦略は、令和5年度以降に展開する事業の指針になるものであり、スケボーを取り巻く内部環境や外部環境の動向及び協議会や分科会での意見交換を踏まえて、目指す姿とアクションプランを設定する



協議会は計三回実施し、 「スケボーのまち まつばら」実現に向けた戦略について議論しました

協議会開催計画

	第一回	第二回	第三回
時期	2023年1月31日	2023年2月21日	2023年3月29日
ゴール/目的	<p><u>顔合わせ及びスケボーのまちへの“想い”を確認する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 協議会会員に本事業及び協議会の位置づけについてご理解いただく。 ✓ 戦略骨子について意見交換を行い、事業の進め方について合意形成を図る。 ✓ 今後のスケジュールを理解いただく 	<p><u>調査結果および分科会結果から導出した戦略案について意見交換を実施する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 調査結果をもとに、戦略の方向性について、意見交換を行う。 ✓ こけら落としイベントの準備状況を共有し、連携・調整を図る。 	<p><u>事業成果を確認し、次年度に向けた取り組みの方向性を確認する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 販わい創出事業実施の振り返りを実施する ✓ 戦略の修正点を確認し、次年度の取り組みについて意見交換を行い、合意形成を図る。
アジェンダ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 顔合わせ ✓ 協議会目的 ✓ 事業スケジュール ✓ 調査項目の共有 ✓ こけら落としイベントのご案内 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 分科会での討議内容共有 ✓ 調査結果共有 ✓ 「スケボーのまち」実現に向けた戦略討議 ✓ こけら落としイベント実施概要説明 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業実施報告 ✓ 戦略修正案確認 ✓ 次年度以降の事業の方向性討議
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 観光協会、商工会議所、青年会議所、松原市文化情報 振興事業団、市内スケートパーク運営事業者、スケボースクール運営事業者、市内金融機関、市内交通機関、市外プロモーション企業、市外メディア企業 等 		

調査は3C(市場・顧客：Customer、競合：Competitor、自社：Company)の観点で顧客・競合・松原市の調査をデスクトップ及びインタビューにより網羅的に収集しました

調査設計





		調査項目	調査方法
市場 (顧客調査)	市場規模・ トレンド調査	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スケートボードの市場規模や成長率 ✓ スポーツ及び、スケボーに関するトレンドや先進事例 ✓ スポーツによりまちの活性化を行っている先進的な自治体の動向調査 	<ul style="list-style-type: none"> • デスクトップ調査※1 • 現地視察
	ステークホルダー整理	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スケートボードに関係する「する人」「見る人」「支える人」の分類でステークホルダーとして整理 	
	トップ選手・有識者 インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ✓ トップ選手：ターゲットにパークに求める環境、パーク活性化に向けたアドバイス等をヒアリング ✓ 有識者：スポーツによる地域活性化に携わる有識者から、事業の成功要因や課題等をヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> • インタビュー※2
競合調査	近隣エリア	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 大阪府のスケートボードパークによる地域活性化を行っている自治体の動向調査 • 自治体概要、事業目的、協業体制、公民連携手法、KPI等 • 施設概要、費用、資金調達、稼働率、イベント、成功要因等 	<ul style="list-style-type: none"> • デスクトップ調査 • 現地視察
	地方も含めた 遠方エリア	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スケボーにより、まちの活性化を行っている先進的な自治体の動向調査 • 自治体概要、事業目的、協業体制、公民連携手法、KPI等 • 施設概要、費用、資金調達、稼働率、イベント、成功要因等 	
自市資源 調査	スケボーに関する 地域資源調査	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「スケボーのまち松原」に必要な資源として、潜在価値の発掘と戦略に合致するの資源の双方の調査 • 観光地、飲食、宿泊施設、交通網、イベント会場・賑わい拠点、スポーツ大会等 	<ul style="list-style-type: none"> • デスクトップ調査 • 現地視察

※1：デスクトップ調査：公開情報、WEB、SNSなどデジタルチャネルの外部ツールで情報取得

※2：インタビュー：貴市や弊社のネットワークにより対象自治体及び対象者を選出

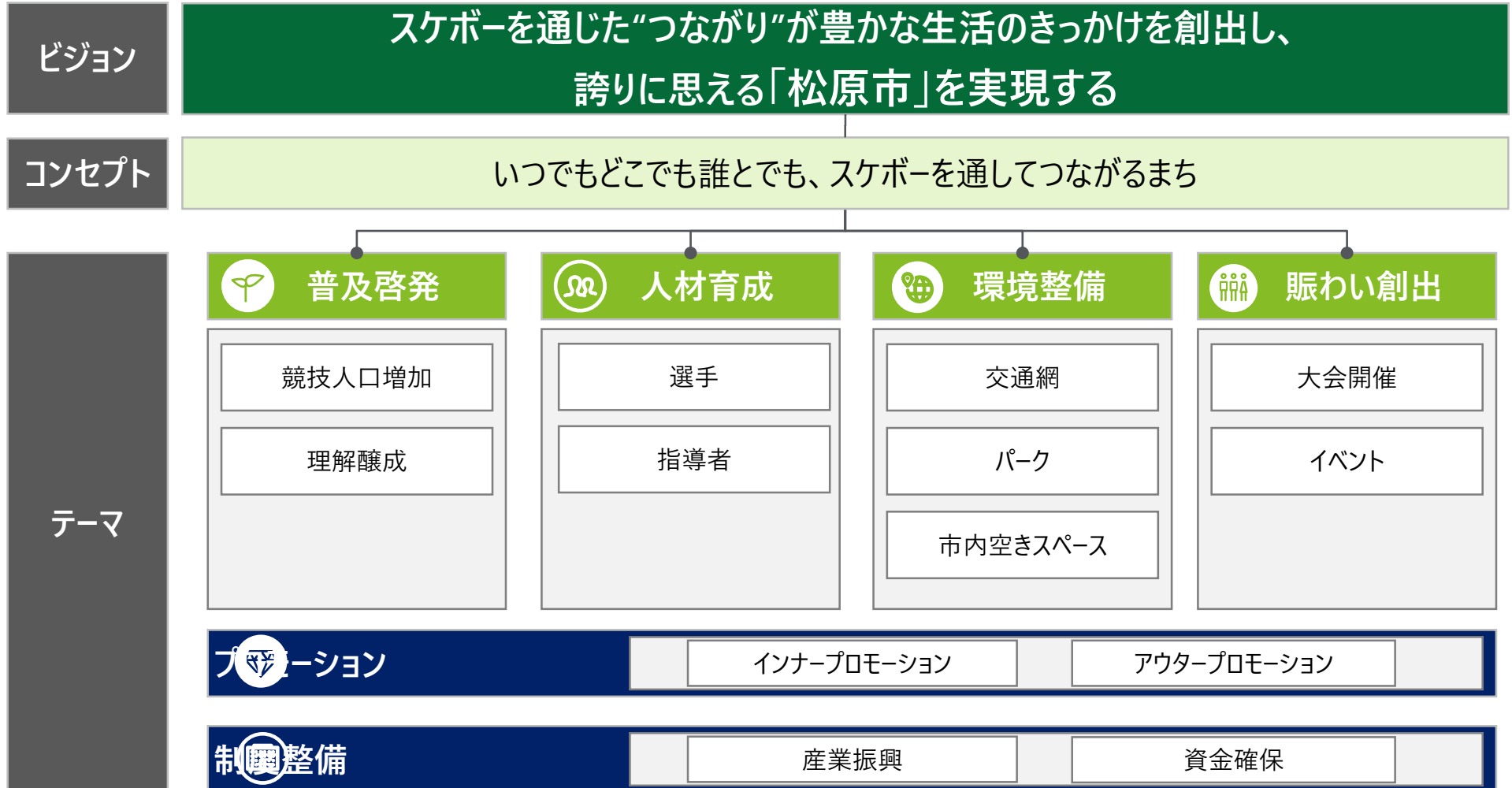
調査を経て、松原市は多彩な自市資源を有する一方、若者向けコンテンツの少ないため、“スケボー”の成長性と、まちづくりとの親和性を活用すべきだと分かりました

内部環境・外部環境に関する調査結果サマリ

内部環境	 弱み	<ul style="list-style-type: none">■ 若者の転出超過■ 若者を誘引する観光コンテンツの不足■ 市内のスケートパークが全国大会が開催が不可の規格
	 強み	<ul style="list-style-type: none">■ 西矢選手を始めとした松原市出身の若者の活躍■ スケートパークの新設■ 金網工業、自転車サドル、地ソース等、歴史あるモノづくり産業を始めとした多様な産業■ 数万人が来訪する食イベントを毎年開催■ 2023年秋にも新たな複合施設がオープンする等、週末に多くの人が集まる複合施設が存在
外部環境	 機会	<ul style="list-style-type: none">■ スケートボード市場・人口・認知度の増加（特に小中学生からの人気上昇）■ 周辺地域のスケートパーク増加■ 他スポーツと比べてスケートボードは、競技・ストリートカルチャーの両面を有するが故に、他産業やイベントと高い親和性を発揮
	 脅威	<ul style="list-style-type: none">■ 他地域のスケートボードへの注力度向上■ ストリートで滑るスケートボーダーの迷惑行為

調査結果を踏まえて、 「スケボーのまち まつばら」戦略のビジョン、コンセプト、テーマを定めました

まちづくり戦略の全体像



市内外の関係者と共に、ビジョンの実現に向けて必要なアクションのアイデア出しを行い、最終的に15アクションを制定しました

アクション

テーマ	方針	アクション	概要
普及啓発	競技人口増加	1 学校連携	松原市内の教育機関と連携したスケボー教室等の開催と地域クラブチームとの連携によるスケボー部の設立
		2 賑わいの場での体験会	人の集まる場（商業施設・公園・イベント等）での体験会開催
	理解醸成	3 スケボールール	スケボーをする人もしない人も快適に暮らせるためのルール
人材育成	選手	4 強化指定制度	全競技共通で、トップ選手への資金・PRの援助を行い、トップ選手の市への継続的な関与を仕組化する。
	指導者	5 地域おこし協力隊の活用	第一線で活躍するアスリートや有識者に移住を促し、「スケボーのまち まつばら」関連施策を推進に要する人材を確保する
環境整備	交通網	6 松原市内の交通網整備	シェアサイクルの設備拡充、市内巡回バスの開通等、パークへの動線整備
	パーク	7 先端技術の導入	撮影・編集・動きの分析までを一貫して行える多視点カメラをパークへ導入
		8 パーク壁面へのアート	新パークの壁面にアートを施す
	市内空きスペース	9 スケボー拠点整備	市内の公園や空き地、学校、複合型施設にスケボーができるスペースを確保し、近所で気軽にスケボーができる状態を実現
賑わい創出	大会	10 スケボー大会開催	松原市民や大阪府内のスケートボーダーが集まる大会
	イベント	11 市内イベント連携	市内イベントとスケボーをコラボにより主に松原市民と近隣の市民へ「スケボーのまち まつばら」を浸透。また、事業×スケボーのパイロットの場として活用
プロモーション	インナープロモーション	12 市内に向けたPR	協力者・応援者を増やすことを目的とし、市民の誰もが使える「スケボーのまち まつばら」のロゴや、ポスター等の制作・市内展開。モニタリングのための「スケボーのまち まつばら」の認知度調査等を実施
	アウトプロモーション	13 市外に向けたPR	「スケボーのまち まつばら」のPV等の各種PRコンテンツも作成し、市外へ発信
制度整備	産業振興	14 新規事業開発支援	「スケボーのまち まつばら」を活用した事業開発に向けて企業の巻き込みを促進・新規事業の公募の仕組み作り
	資金確保	15 資金確保制度の充実	「スケボーのまち まつばら」に係る事業費の財源確保のため、寄付メリットを整理し、メニューを充実させる

戦略策定と並行して、「スケボーパークまつばら」のオープン記念として、西矢選手を招いたオープニングセレモニー及びラジオ公開収録を行いました

「スケボーのまち・まつばら」賑わい創出イベント 全体概要

<第1部>

スケボーパークまつばら オープニングセレモニー 「スケボーのまち・まつばらFIRST RIDE」

■実施日時

2023年3月26日（日）14時00分～14時30分

■会場

新スケートボードパーク（松原市立部4丁目270）

■イベント構成

-オープニングセレモニー・テープカット
-西矢椋FIRST RIDE
-メディア取材 など

■登壇者

澤井宏文（松原市長）/西矢椋（東京五輪スケートボード女子ストリート金メダリスト）/田村大（アーティスト）
/他人気アーティスト/

<第2部>

スケボーのまち・まつばらFIRST RIDE記念 「JAPAN MOVE UPラジオ公開収録」

■実施日時

2023年3月26日（日）15時30分～16時10分

■会場

セブンパーク天美フードコート（松原市天美東3丁目500）

■イベント構成

事前抽選による約100名の有観客イベント

■登壇者

一木広治（番組MC）/CHIGUSA（アシスタント）/他人気アーティスト/澤井宏文（松原市長）/西矢椋（東京五輪スケートボード女子ストリート金メダリスト）

オープニングセレモニーでは市内の小中学生や寄付にご協力いただいた企業様等が観覧し、非常に盛り上がりました

オープニングセレモニーの様子



ラジオの公開収録では、市長や西矢選手の「スケボーのまち まつばら」に対する思いを市内外の招待客に伝えることができました

ラジオの公開収録の様子

